

茶道体験活動の取組

11月24日(火)港区男女平等参画センター(リーブラ)にて、講師に丸山篤子先生をお迎えして、茶道体験を実施しました。

つばさ教室では恒例の行事となっておりますが、今年度パーク芝浦内に移動したリーブラでの体験は初めてとなります。施設に入ると、立派な造り、部屋の壁や畳の真新しい様子に、参加者全員驚いていました。

今回の茶道体験は、参加者全員が初めての体験でした。先生の穏やかなふるまいや分かりやすい丁寧な指示で、体験が始まりました。最初にふくさの使い方について指導していただきました。その後、お菓子のいただき方や抹茶の飲み方など、作法についても学びました。体験を通して、作法の一つひとつの所作に、日本の伝統・文化を感じることができたようです。以下に、感想文の一部を紹介します。

◇難しかったのは・・・

- ・お茶やお菓子を運ぶ時に、3歩ずつ歩いていかなければいけないのが、難しかったです。
- ・飲み終わったお客様のお茶碗を運ぶのが難しかったです。

◇勉強になったのは・・・

- ・細かい所まできちんとした意味があるという事を知り、気持ちが大事なのだと分かりました。
- ・礼儀作法が勉強になりました。

◇感じたことは・・・

- ・先生の動きが一つひとつ、丁寧でした。
- ・出されたお茶が思っていたより苦くなく、美味しかったです。

保護者講演会及び指導員研修会の実施

11月20日(金)、保護者講演会及び指導員研修会を実施しました。講師は、十文字学園女子大学人間生活学部人間発達心理学科准教授 加藤陽子先生です。「不登校の心理 ～子どもの心を支えるヒント～」をテーマに御講演いただきました。

また、講演会の後には、指導員研修会も実施しました。不登校の背景や子どもの心の捉え方などについて御講話いただきました。質疑応答では、子どもの心のバランスの観察方法や指導法など、日頃の指導員の悩みや疑問について御教示いただきました。短時間でしたが、大変勉強になりました。今後も、関係機関と連携した研修会などを通して、指導の充実に努めてまいります。

初めての合同避難訓練

つばさ教室では定期的に避難訓練を実施していますが、通常、単独での実施となります。今回、安全教育の一環として、敷地内にある東麻布保育室などの教育機関と合同で、11月12日（木）避難訓練（消防）を行いました。



その日の夕方、東麻布保育室から火災発生の避難放送が流れました。放送を聞き終わると、つばさ教室内にいた子ども3名は、指導員の指示のもといち早く校庭に避難しました。避難後は、手順にしたがい、敷地内にいる職員が火元の消火を行いました。続いて、保育室の園児、保育サポート室、東麻布学童クラブの皆さんも校庭に避難してきました。協働スペースの地域の方々も避難を完了し、全員の点呼が全て終わるまで約10分かかりました。初めての合同避難訓練ではありましたが、麻布総合支所の御協力もあり、無事に終わることができました。災害はいつ起こるか分かりません。災害に備え、今後も合同避難訓練を実施する予定です。

ヨガ体験の開始

現在つばさ教室では、毎週水曜日に体育活動を行っていますが、敷地内にある体育館が現在使用禁止のため、外部の施設をお借りして活動しています。昨年度から、教室の中で行うことができる体育活動として、「ヨガ体験」を取り入れ、今年も10月から活動しています。昨年度同様、港区「学び屋」の講師をされている、浅輪玲子先生を講師としてお招きし、談話室のスペースを利用して、毎回1時間のヨガレッスンを行っています。呼吸をゆっくり整え、様々なポーズに挑むなど、ヨガを楽しんでいました。ヨガは激しい運動ではありませんが、体験後は、汗をかくほどの運動量でした。毎回充実した体験活動となっています。

==== 12月の行事予定 =====

- ◆体育活動 12月2日、9日、16日の各水曜日は赤羽小学校にて体育活動を実施します。
「ヨガ体験」は4日（金）に実施します。（13:00～14:00）
- ◆国際科 NTマイケル先生の授業は12月9日、16日の各水曜日です。（13:00～13:50）
- ◆音楽鑑賞教室 12月8日（火）に港区立中学校音楽鑑賞教室が実施されます。徒歩で、サントリイホールまで行きます。 ※詳細は配付物を参照してください。
- ◆【お知らせ】 11月末から、多々良英恵指導員が出産休暇に入りましたので、御承知おきください。（臨時職員が勤務することになりますが、追って御紹介します。）